

2026年(令和8年)1月1日



# 第57回坂下歌舞伎公演



11月30日(日)、坂下公民館多目的ホールで、坂下歌舞伎保存会の定期公演が行われ、約250人の観衆が地歌舞伎を楽しみました。

上演されたのは「恋女房染 分手綱 重ノ井子別れの場」「糸桜本朝育 仲ノ町の場」「縁結神 釣女」の3幕。保存会の役者や16人の小中学生の子供役者が笑いや涙を誘う演技で熱演し、観客から大きな拍手がわきおこりました。



また、昼食販売として、協賛の飲食店の方々が歌舞伎茶屋を開店しました。そこで、坂下中学校のボランティアの皆さんにお手伝いしていただきました。

## 文化協会 秋のイベントを行いました

10月19日(日)、坂下公民館多目的ホールで「第52回坂下芸能祭」が開催され、各サークルが日頃の練習の成果を発表しました。最後にお楽しみ抽選会があり、大いに盛り上がって幕を閉じました。



11月2日(日)から5日(水)まで、坂下総合体育館で「2025坂下文化祭」が行われました。団体・個人が多彩な作品を出展、500人もの方々に来場していただきました。



12月7日(日)、坂下公民館多目的ホールで、坂下文化協会主催の「和と洋のジョイントコンサート」が開かれました。第1部「中津川ベンチャーズ」第2部「和楽器の世界へのいざない・原信之さん」第3部「竜神J Bバンド」の3部構成で、訪れた観客80人余りが生の演奏を楽しみました。



## ひまわりの会 チャリティーバザー開催



11月23日(日)、坂下総合体育館で、やさか地区ひまわりの会チャリティーバザーが開催されました。

当日は、300名以上の来場者があり、地域の皆様から寄せていただいた多くの品物の中から、好みの品物を見つけて購入してみました。地域の皆様、ご支援、ご協力をありがとうございました。

今年も美濃坂下ライオンズクラブ様から物品をご提供いただきました。



## 区長会通信

## 坂下地区の皆さんへ

日頃は、区長会活動へのご理解、ご協力を頂き、ありがとうございます。

今回は、11月10日(月)に坂下総合事務所で行われました『坂下診療所存続検討委員会と市医療福祉部との第二回合同会議』と、同日、19時より坂下公民館多目的ホールで開催いたしました『クマ被害再発防止講演会』について報告したいと思います。

**『坂下診療所存続検討委員会と市医療福祉部との第二回合同会議』について**

9月25日(木)に開催した『第一回合同会議』以降の検討状況の確認を目的に実施しました。

出席者	中津川市	医療福祉部	早川部長 水野次長 加藤課長補佐
		坂下総合事務所	廣瀬所長
検討委員会		坂下地区区長会	安江区長会長
		坂下地区まち協	松井副会長

**内容(医療福祉部からの主な発言要旨)**

- ①坂下診療所は”やさか地区の医療拠点”として来年度以降も残すことを前提に検討をしています。
- ②存続していく上での課題として、「医師」と「予算」の確保があります。
  - ・医師確保…坂下診療所の強みである、訪問診療と訪問看護を活かすため、総合診療医師の確保に向けて検討を進めている。
  - ・予算確保…予算のミニマム化を目指し、坂下診療所の経営(費用)の分析を行うとともに、純正会との良好な関係を活かし、診療所経営に対しての民間ノウハウによるサポート支援を今後検討する。

## ご寄付ありがとうございました



この寄付は、12月4日(木)、  
株高峰楽器製作所(代表取締役  
樋勇己)ふれあいホールで開催さ  
れた、『第44回ふれあいコンサー  
ト』で集められたものです。

寄付金はやさかこども園備品購入資金  
として活用させていただきます。(敬称略)

寄付日	12月5日	寄付者	(株)高峰楽器製作所
寄付金額	60,260円	寄付目的	やさかこども園備品購入

## 市・県民税申告受付期間の お知らせ

2月より確定申告の受付がはじまります。

坂下総合事務所会場での申告受付は  
3月中旬を予定しております。

詳しくは、2月号でお知らせいたします。

## 民生委員児童委員及び主任児童委員の改選について

12月1日(月)、中津川市民生委員児童委員及び主任児童委員の一斉改選があり委嘱状等伝達式が執り行われました。  
任期3年(令和7年12月1日～令和10年11月30日)

【敬称略】

**【改選された委員のみなさん】 よろしくお願いします。**

第1区	大津 光子	新規	第5区	加藤 慶明	新規	第9区	荒井 博之	新規
第2区	中島 正幸	新規	第6区	原 久美子	新規	第10区	古田 静昭	再選
第3区	宮下 邦子	新規	第7区	吉村 敦支	新規	主任児童委員	林 裕子	再選
第4区	小林 ひな子	新規	第8区	吉村 友美	新規	主任児童委員	田口 りえ	新規

**【退任されたみなさん】 ありがとうございました。**

西尾 厚子	糸魚川 謙二	原 正幸	齋藤 秀雄	吉村 典恭
林 歩	樋 嘉淳	森 晃	稻熊 美千代	古井 公子

# 郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員

たぐちのりいち  
田口憲一

## 〈坂下の養蚕・蚕種・製糸業 その6〉～養蚕業5～

明治以来浮き沈みの激しかった養蚕業は、戦後も繭価変動は激しく、小規模な養蚕農家は徐々に減少しました。しかし一方で、県の指導などもあり大規模養蚕農家が生まれていました。

大島栄子著『恵那の蚕糸業のあゆみ』によれば、昭和40年～45年の旧恵那郡管内で大規模養蚕農家の20傑には、第1位に旧坂下町内の三好宮夫の899kgがあり、小池善隆、吉村祐一、可知昭二郎、吉村久男の各氏名が続きます。翌年以降には三好宮夫、森武、安江清七の名があります。さらに大規模化・省力化が進んで昭和51年～平成元年までのベスト20を見ると、旧坂下町内では小畠耕平の名があり、昭和55年には恵那管内で第13位の1677kgの収量を記録し、以後昭和64年まで同じような収量を上げていたようです。

ちなみにこの間で第1位は恵那市山岡町の人で3172kgでした。3トン余の繭は物凄い量です。製糸工場へ運ぶのも大変だったことでしょう。



← 合郷にあった恵北稚蚕飼育所



← 条桑刈取り機

昭和60年9月、プラザ合意を機に、ドル安=円高が進み、1ドル150円代前半となりました。62年からは好況となり超低金利時代となります。実態のない景気は後に「バブル景気」と呼ばれました。この時期個人消費は好調となり、シルクブームも起きて一時的に養蚕・製糸に光が当たり、生産が拡大しました。平成2年10月株価の下落でバブルははじけ飛んで、山一証券などの大手金融機関も倒産しました。同3年にはガット・ウルグアイラウンド協定が締結され、糸価・繭価は大暴落し日本の蚕糸業の終わりが近付きました。恵那地域の養蚕農家は100戸を切って、その後は繭を受け入れていた中津川にあった恵那繭糸も無くなり、更に減少の一途をたどりました。

令和の現在、この地域では学習用や趣味を除いて生業として蚕を飼うことは殆どなくなったと思われます。



↑ 改良型回転まぶしから繭を一気に抜取り  
毛羽取りを連続して行う機械



↑ 大規模養蚕農家で出荷を待つ大量の繭

写真はいずれも、大島栄子著『恵那の蚕糸業のあゆみ』より



毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

1月 18日 みんな そろって たのしい ごはん

**坂下高校**  
**賢・剛・優**

**さかした  
第4回咲明日  
高校マルシェ**

11月1日（土）、「第4回咲明日高校マルシェ」を開催しました。生徒の『学習の場』『地域交流の場』『異世代交流の場』を目的として、また、地域に開かれた学校を目指しスタートしたこのマルシェも今回で4回目を迎えることができました。60店を超える地元の出店者の方々に参加していただき、ステージでは中学生プラスバンド部による演奏、ダンスパフォーマンス等、地元で活躍しているチームにも参加していただき会場を盛り上げていただきました。今年度も多数の皆様に来場していただき、盛大なマルシェとなりました。「地域と共に、地域と育つ」学校として今後も教育活動を行っていきたいと思います。

**坂下小学校  
ひとりだち**

**4年生  
学習発表会**

11月25日（火）、児童集会で、4年生の学習発表がありました。国語で学習した「ごんぎつね」の音読を発表しました。マイクを使わず、場面の雰囲気に合わせて堂々とした音読を披露しました。そんな素敵な音読と、場面に合わせて演奏されるリコーダーの美しい音色や合唱がとても合っていて、体育館中が「ごんぎつね」の物語のお話の雰囲気に包み込まれるようでした。他学年からは「音がきれいだった」「そろっていた」「おもしろかった」とたくさんの感想が伝えられると、稻熊小雪さんが「静かに聞いてもらえてうれしかった」と感謝の気持ちを伝えました。一生懸命がんばって発表をする仲間の姿やそんながんばりを真剣に聞く姿、全校の前で勇気をもって感想を発表する姿等、心が温かくなるすばらしい集会になりました。

《1月の主な行事》 年末・年始のごあんないは、12月号をご覧ください。

日	曜日	行事名	時間	場所
1	木	元旦走り初め 新春イキイキ健康ウォーキング	受付 9:50~	宮の前農村公園
2	金	交通安全祈願祭	9:00~	坂下神社
5	月	官公庁 仕事始め 出雲福德神社五日えびす大祭 初えびす 2026in 小さな月の市	7:00~15:00 9:00~14:00	出雲福德神社 坂下神社参道付近
11	日	やさか二十歳の集い	9:30~11:30	坂下公民館
15	木	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
21	水	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	月	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
30	金	やさか地区農業委員会 農地相談	9:00~ 9:30~	坂下総合事務所
31	土	おはなしの会	10:00~11:00	坂下公民館

ごみの収集日

燃えるごみ	年末収集日 12月29日（月）	燃えないごみ	1月 7日（水）
	通常収集 1月 5日（月）~	資源・硬質ごみ	1月 14日（水）
	毎週月・木曜日	大型ごみ	1月 16日（金）
		有害ごみ	1月 28日（水）

**坂下中学校  
超升先輩**
**～スリンプル・プログラムの取組紹介～**

今年度、坂下中学校では「坂中タイム」を毎週水曜日の昼休み後に行なっています。その内容は「スリンプル・プログラム」という、子ども達の「かかわりの力（自尊感情とソーシャルスキル）」を育むための活動です。「スリンプル」とは、「スリム」と「シンプル」を組み合わせた造語です。15分ほどのグループ活動で「お題」に沿って交流します。お題の内容は、「家に帰ったらまずすることは?」「動物に生まれ変わるなら何がいい?」などです。交流を通してお互いの新たな一面に気づいたり、思わず笑顔になって心が和んだりします。より楽しく前向きな中学校生活が送れることを願い、今後も続けていきます。


**やさかこども園  
かがやく瞳**
**焼き芋大会**


10月に収穫したさつま芋で、11月13日（木）に焼き芋大会を行いました。この日のためにたくさんの杉の葉を拾ってきました。焼き芋大会の当日の朝は5歳児の子ども達が薪や杉の葉を倉庫から運び、焼き芋の準備を一生懸命やってくれました。その後、異年齢でペアを作り、大きい子が小さい子にさつま芋の洗い方を丁寧に教えました。洗い終わった芋は新聞紙に包み、水に濡らして、アルミホイルで巻いて準備をします。おこした火が焼き芋にちょうど良くなったら、1人ずつ投げ込みました。焼き上がった焼き芋はおやつの時間にみんなで食べました。子ども達は「おいしい」「僕のお芋甘いよ」など子ども同士で話しながら嬉しそうに食べていました。秋の味覚を感じる1日となりました。

**慶弔のお知らせ**

11月11日から12月10日の  
坂下総合事務所への届出分  
(敬称略)

**●ご逝去**

たぐち 田口	よしかず 由和	(67歳)	島平一
すえまつ 末松	ひさお 久夫	(72歳)	島平二
はら 原	おとじろう 音次郎	(90歳)	西方寺
かたやま 片山	しきこ しき子	(85歳)	高部一

人口と世帯数(令和7年12月1日現在)

人口	3,852人(前月比6人減) 男1,865人、女1,987人
世帯数	1,600世帯(前月比3世帯減)

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp